

2022年7月28日

各位

東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 10階  
株式会社 HashPalette  
代表取締役 CEO 吉田 世博

## IEO 調達資金の誤処理に関するお知らせ

当社は、2021年7月1日から2021年7月28日を販売期間として、IEO (Initial Exchange Offering) における新規発行トークンであるパレットトークンの販売（以下「本件 IEO」といいます。）を行い、資金調達を行いました。この度、当該調達資金（以下「本件調達資金」といいます。）につき、銀行預金口座の取り違いによる誤処理（以下「本件誤処理」といいます。）があったことが判明いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本日時点において、本件誤処理は、既に解消しております。

関係各位の信頼を損ねる可能性がある事態を招いてしまい、深くお詫び申し上げます。再発防止に努めてまいり所存でございますので、引き続きご支援を賜りたくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 判明の経緯

2022年7月15日、当社は、本件 IEO にかかる定期情報開示の準備を進める過程において、本件調達資金を保管する銀行預金口座（以下「本件口座」といいます。）の残高が2022年4月に想定を超えて減少していることを認識いたしました。

そこで、当社は、下記2のとおり社内調査を実施し、本件誤処理を確認いたしました。

#### 2. 社内調査の実施

(1) 本件口座の残高減少を受け、当社内で代表取締役 CEO 吉田世博及び親会社法務部長を中心とする社内調査チームを組成し、事実関係及び原因の調査を行いました。

(2) 社内調査チームによる調査の結果、以下の事実が確認されました。

- ① 租税支払いなど「Palette Token の販売及び取扱に関する開示情報」において開示済みの調達資金の使途に含まれない支払いが、2022年4月に本件口座から行われていたこと。
- ② その原因が、当社内における支払処理時の銀行預金口座の取り違いであったこと。

#### 3. 調査結果を受けた対応

上記2記載の調査結果を受け、当社は、2022年7月19日、開示済みの調達資金の使途に含まれない支払いについて、全額を本件調達資金口座に補填いたしました。これにより、本件誤処理の問題は解消しております。

なお、かかる補填処理による当社の業績等への影響はありません。

#### 4. 再発防止策

当社は、本件を受け、今後、以下の再発防止策を講じてまいります。

- ① IEO 調達資金を保管する銀行預金口座の取扱いに関する事務マニュアルの再整備
- ② 社内教育の徹底

以上